

平成 23 年度第 4 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 23 年 9 月 27 日 (火) 14 時 00 分～17 時 15 分
2. 場 所 関西学院大学大阪梅田キャンパス (アプローズタワー14 階 1404 教室)
3. 出席者 (敬称略、順不同)

大阪大学附属図書館	奥田 正義
関西学院大学図書館	兄井 栄子
京都大学附属図書館	山田 裕子
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
奈良県立医科大学附属図書館	鈴木 孝明
神戸市外国語大学学術情報センター	飯島 祐子
追手門学院大学附属図書館	高畑 悦子
関西福祉科学大学図書館	田原 里香子
京都産業大学図書館	真部 理恵
同志社大学図書館	原 健治

4. 配布資料

- 資料 1 開催通知 p. 1
- 資料 2 平成 23 年度第 3 回能力開発専門委員会議事録 (案) p. 2-5
- 資料 3 平成 23 年度能力開発専門委員会開催日程検討資料 p. 6-7
- 資料 4 平成 24 年度初任者研修について
 - 4-1 平成 24 年度初任者研修日程表案 p. 9
 - 4-2 平成 24 年度初任者研修役割分担表 p. 11
- 資料 5 参考資料 (平成 22 年度初任者研修関連)
 - 5-1 日程表 p. 13
 - 5-2 近畿イニシアティブ研修プログラム H17-23 p. 15
 - 5-3 企画案 p. 17
 - 5-4 収支リスト案 p. 18
 - 5-5 初任者研修まとめ p.19-49

5. 議 事

- 1) 前回議事概要の確認
 - 了承された。
- 2) 平成 24 年度「初任者研修」について
 - ① 業務研修講師候補について

目録・分類業務については奈良県立医科大学の大瀬戸氏が担当をして下さることが確認された。その他の研修については、各委員が講師候補者に打診することになった。担当は下記のとおり。別の候補を探す必要が発生した場合は、メール会議にて検討することになった。講師への正式な依頼は、2月に開催予定の運営委員会での企画案承認後に行う予定である。

- ・資料収集業務 … 奥田
- ・閲覧・ILL・レファレンス業務 … 山田
- ・雑誌業務（電子ジャーナルを含む） … 兄井
- ・情報リテラシー教育 … 原
- ・図書館の情報発信 … 土屋

② 日程表（案）について

以下の通り、2日目午後ワークショップ直前までの日程表（案）を作成した。

- ・1日のみ参加も認めるが、原則両日参加とすることになった。
- ・運営委員長の講演については、2月に開催予定の運営委員会において、主査から運営委員長に依頼することになった。
- ・質疑応答を行うかどうかは各講師に任せることとした。

日付	時間帯	時間	内容
28日 (木)	9:30-10:00	30	受付
	10:00-10:10	10	開会・運営委員、専門委員紹介
	10:10-10:40	30	運営委員長挨拶・講演
	10:40-10:45	5	休憩
	10:45-11:35	50	研修1 資料収集業務
	11:35-12:45	70	休憩
	12:45-13:20	35	アイスブレイク
	13:20-14:10	50	研修2 目録・分類・OPAC
	14:10-14:15	5	休憩
	14:15-15:05	50	研修3 閲覧・ILL・レファレンス業務
	15:05-15:20	15	休憩
	15:20-16:10	50	研修4 雑誌業務
	16:20-17:00	40	大阪大学附属図書館見学会（希望者のみ）
	17:00-17:20	20	休憩・情報交換会会場への移動
17:20-19:10	110	情報交換会（希望者のみ）	

日付	時間帯	時間	内容
29日 (金)	9:50-9:55	5	事務連絡
	9:55-10:45	50	研修5 情報リテラシー教育
	10:45-10:50	5	休憩
	10:50-11:40	50	研修6 図書館の情報発信
	11:40-12:40	60	休憩
	12:40-16:45	245	ワークショップ (休憩を含む)
	16:45-17:00	15	閉会・事務連絡

③ 2日目午後のワークショップについて

国立大学図書館協会東北地区協会主催の2010年度職員研修「図書館を“マネジメント”する ―昨日を捨て、イノベーションを見つけよう！―」を参考に、内容を初任者向けにアレンジして行う案が挙げられた。経費については、国立大学図書館協会のHPに掲載されている東北地区の事業報告を確認することとした。また、高畑委員が追手門学院大学の講師候補者に、前述の内容でワークショップを行うことが可能かどうか確認することになった。

(その他の意見)

- ・業務委託向けの研修を実施している会社に依頼してはどうか。
- ・ノウハウを確立している外部講師に依頼してもよいが、大学図書館との利害関係はないことが望ましい。
- ・「人と情報を結ぶWEプロデュース」のライブラリーマネジメントゼミナールでは、2011年夏、カウンター業務のコミュニケーション研修を行っている。
- ・IAAL(大学図書館支援機構)にコミュニケーション・プレゼンテーション研修を依頼できないだろうか。
- ・プレゼンテーション研修を行う場合、図書館業務に特化するか、一般的な内容にするか、考えなければならない。

④ 役割分担について

資料4-2に基づき、分担を割り振った。(カッコ入り担当者は変更の可能性あり)

- ・運営委員会連絡担当…土屋、高畑
- ・会計担当 … 奥田、山田
- ・講師担当 … 研修講師：鈴木、ワークショップ講師：(高畑)
- ・研修者担当 … 真部、飯島
- ・会場担当 … 奥田
- ・配布資料担当 … (奥田)

- ・情報交換会・アイスブレイク担当 … 田原
- ・当日受付担当 … 田原、飯島、山田、(兄井)
- ・司会担当 … 土屋
- ・記録担当 … 写真・音声・映像：原、アンケート：兄井

⑤ その他

当日配布資料については、印刷会社に依頼して冊子体を作成する案と、講師原稿を自家印刷し、バラのままクリアファイルにセットする案が挙げられた。冊子体作成に要する経費と時間を奥田委員が確認し、5万円程度であれば冊子体で検討することになった。

3) 第5回能力開発専門委員会の日程について

12月6日(火)開催予定とし、11月29日(火)を予備日とした。会場については、兄井委員が関西学院大学大阪梅田キャンパスの使用の可否を確認することになった。

以上